



町政だより

發刊に際して

町長 曾木 隆輝

始めなき始めから終りなき無限へと流れて行く時の中に、そして東西果しない地球上の一点に、共に生を受けている私共、お互は茲に郷土という一社會を形づくつて、相寄り相扶けてお互の幸福を追求しようとしてゐる。日本歴史初つて以來第四回の大變動と云うべし戦争直後の今日、地方公共團體は勿論個人私生活は殆んど死の淵にあえいで来た、然し何とかして我々は新しい生命を見出して、われわれのたれ子孫のため、立派な郷土を再建せねばならぬ。

發刊にあたりて

社會教育主事 上原直士

やつと「町政だより」が生まれることになつた、随分以前からの懸案であつた、皆さんが長い間待ち望んでいらしたものに、ついに「町政だより」は、八選町長が町民に對し、當然なべき義務の一つであつた、本町でもつと早く

- 2月中●
- 主要行事
- ◎ 世界農業センサス基本調査 1日-15日
  - ◎ 度量衡器検査 6日、8日
  - ◎ 地方調査 上旬-下旬
  - ◎ 農業研究園研究會 20日-23日
  - ◎ 婦人學級(各校) ナトコ映寫會 2日 (3日間)
  - ◎ 定例民生児童委員會 27日
  - ◎ 町議會——下旬
  - ◎ 昭和25年度予算案編成 (下旬)

1950年 世界農業センサスは 農家にとつて

此の度世界全体にわたつて行われまして農業センサスは、日本の農家の人々にどういふかかわりがあるのでしょうか。國際連合の食糧農業機構(F.A.O.)では「農村居住者の福祉の増進はF.A.O.の主要目的の一つである、それであるから農村地帯に居住する人々に關する情報を得ることが必要である」と云つてゐます。

幼い時郷土を出て、幾年振りには歸つて見ると、山河の姿は勿論變つて、其の當時と殆んど變つて、吾が郷土のみ斯様な姿であるのではなく、これは過去における日本が、問題の解決を常に外に求めた結果であらう。特に日華事變後八年間、力に擧げて戦勝目的達成のため結果集められ、文化も教育も省られず、爲めに道路も森林も河川堤防も荒廢其の極に達したと云つても過言ではない。

郷土建設は自ら手

土木課長

「日本の道路及街道は適當な維持と修繕の缺如のため、破損甚だしく、其の程度は日本國民が、平和時の合理的要求を満足得るための、日本經濟若しこのままで破損するにまかせておいたならば、日本國民は貴重な物的財産を、遠からず失うに至るであらう」と

特賞30万円

九州ステートフェア

既にお知らせ致しました、新開やラヂオ等でも報道され、御承知の様に三月二十五日から五月十日に至る間、鹿兒島市で農業振興博覽會が開催される。本縣の産業經濟をもつと、させるために行われる催しであり、催しであり、一人でも多く、見せて戴くため、只今福引景品付前賞券百円を發賣中!

夢と現實

鐘時

人間は生きて居る限り誰にも夢がある。其の夢は青年時代は最も大きく且華やかである。學究、處生の道、新しい家庭、ては自分たちの社會と様々な夢を見つづける、それはあこがれであり、幻ともあり得る。然し假令そうでも彼や彼女の努力と運により理想となり現實となり得る。

選挙管理委員會新委員

正委員

昭和二十四年十月十五日、三年間の任期を満了した選挙管理委員會委員は去る十月十七日定例町議會に於て改選され、その結果次の通り新しく決定した

- 正委員
- 反土 天神
  - 原田 健二
  - 反土 新道
  - 田中 泰藏
  - 木田 岩原西
  - 齊藤 喜次郎
- 補充委員 (計四名)
- 小山田 道風
  - 柚木 英助
  - 日本山 里下
  - 入部 秀助
  - 西別府 永原
  - 東 林 左 門
  - 反土 小 陣
  - 福島 敬藏
- 木田中福良 (計四名)
- その後十一月二日の第一回委員會の互選に依り、原田健二氏が委員長に、田中泰藏氏が同代理に選任された。



# ★祝★町政だより發刊

加治木町助役 美坂銀治

ビードルの赤い服玉の様な梅の蕾の綻る頃、當町に「町政だより」の發刊を見る、眞に慶賀に堪えませぬ、此創刊號の誕生は、黎明の曙にも等しく町民待望の一大關心事であり、今後定めて平和な明るい町政が行われること、信じます

祝辭と致します  
始良地方事務所 事務課長 追田清彦

加治木町に「町政だより」が發刊される。民主政治の下に誠意に堪えぬ。私報活動は町の發展と相俟う。「町政だより」の發展を期してやみませぬ

鹿教委始良出張所 所長 牛塚正治  
封建社會の政治が「よからず」であつたとすれば、民主社會の政治は正にその逆「知らしむべし、よらしむべからず」でなければならぬ、私たちが發刊される「町政だより」によるおこぼれを、寔に町の愛郷心も、大加治木實現への創意と熱情もこれによつて一段と昂揚されることを信じ「町政だより」の健かな發展を祈願するものであります

し、判斷し、處理する機關はあらゆる角度から批評される勇氣をもたねばなりません。その意味において「町政だより」は世論の註釋書であり、答であると思ひます。貴町の「町政だより」の發刊を万腔の敬意をこめてお祝ひいたします

鹿教委始良出張所 社會教育主事 日高秀盛  
單に役場だよりになつてしまふやうに、役場當局と町民との橋渡しとなり、一方町民にとつて「自分たちの月刊新聞だ」といふ親しきを持つよう編纂されんことを。

南日本新聞 加治木支局長 大山綱男  
税金が高いと悲鳴をあげて使われない、住民税はどの様に使われているか、就ては、町民の大部分は知つていない、その面だけ取り上げても「町政だより」に期待するところは大い

加治木定時制高等學校 主事 濱田萬藏  
郷土の實体をよく知り且つ一歩一歩前進させる待望の「町政だより」が發刊され、慶祝に堪えませぬ、願わくば町民こそ愛育されんことを祈ります

加治木中學校校長 湯川重雄  
政治は具體であり、生きものである、車の空轉は元も子も失うことになり、町民によつて創り出される總ての事象は、町民の赤い血によつて加治木の土の上に時間の力から従つて美しく正しく築かれねばならぬ「町政だより」によつて相互が進

に順應して矯激に走らず發展を祈り祝辭にか  
謙虚な編輯をもつて、町行政の進捗状況を町民に報告するサービス紙として大成を祈望します

加治木町警察署長 永田義雄  
われわれは國民の一人として「自由と平和と建設」を愛する文化國家の建設を願ひ、町民が町の發展のために町政の實態を知り、文化の向上をはかることは、眞に必要なことと思ひ、今回「町政だより」が誕生したことを祝ひ、將來の發展を祈念して止まぬ

農地委員會長 岩元房友  
大きな歴史の轉換期に發刊を聞く、意義有り、紙上横を密に最高度の活用をはかり「蛇は作新皮脱舊皮」に例え、「加治木鳥より脱け」加治木民

龍門小學校長 森園軍藏  
知りたい事を知らしてくれ、胸につかえることを、「町政だより」の誕生をお祝ひします

本村實人  
「町政だより」の刊行を祝ひ、併せて吾等の「町政だより」が、町當局と町民の融合した慈雨に育まれて、日常生活と直結し、すくすくと成長して其の使命が果される事を祈ります

町議會總務委員長 谷村盛二  
「町政だより」により、町政の動向を伝え、町民はこれにより町政を察知し、俱に明るい民主的な町政の運営が達成せられる事を期待する

學生課長 久保園盛治  
町政の基礎は町民の輿論を町政の上に反映し、町政より此の役割を果す上に偉大な貢献をなすこと、思ふとき、これが發刊を見るに至つた事は誠に喜びに堪えませぬ

衛生課長 篠崎近  
町民のことを町民のために、生活の科學性を弘報活動のカラーソースとして、郷土建設の進展に産聲を揚げた頼母しい「町政だより」二万町民の愛を生命とする本紙が、健全な發育を遂げるよう心から祈るものであります

商工配給課長 松田義則  
町政の在り方を心の奥底から知らねば自然愚痴となり、不安となりデマとなつて現れ勝ちである町政だよりの發刊により、加治木町政について、今後斯る事が、無くならう事を信じて已まない、同時にうんと育てあげて見たいと思ふ

東國雄  
「町政だより」の誕生は先づ以てお芽出度い、蓋し生れたものを如何に育てるか問題であるが、善良な「町政だより」は必ずや町民に多大の利益を與へるであらう

寺師嘉孝  
敗戦、焼土、困窮、一連の苦斗の中に雄々しい復興の實を挙げつゝある時「明るい町政」は之等の指針となり、堅實に目的の彼岸へと導くものでありましよう

増田庄之助  
自治運営は知らしめよ、発展をとげるのである、自治権者は町民にその内容を知らしめる義務がある、このときに當り、「町政だより」の發刊を見るか、町滑に運ぶ

西別府支所長 福森秀雄  
發展途上にある大加治木町の歩みを知る意味に於て、此種機關紙の刊行を望んでいたのであるが、今般町政だよりの發刊は眞に時宜を得たものとして各方面より多大の歓迎を受けらるゝことは、信じて疑いません、今後益々發展を祈ります

日本山支所 山下松男  
「町政だより」この様なものが今までもなくしてはならないもの、又な一人です

記  
イ、主要食糧の配給基準量に該當する消費者(本人又は代理人)は、予め満年令に達する日の前日までにその居住する市町村長に届出なければならぬ

「町政だより」の誕生は先づ以てお芽出度い、蓋し生れたものを如何に育てるか問題であるが、善良な「町政だより」は必ずや町民に多大の利益を與へるであらう

増田庄之助  
自治運営は知らしめよ、発展をとげるのである、自治権者は町民にその内容を知らしめる義務がある、このときに當り、「町政だより」の發刊を見るか、町滑に運ぶ

満年令による主食配給の手續上 知つていただきたい事  
昭和二十四年法律第九六號を以て「年令」となえ方に關する法律」が制定せられ、本年一月一日より所謂満年令によつて主要食糧の配給基準量と自家保有基準量が改定實施せらるることになり、ましたので、正月上旬の配給に支障を來たさぬ様に年末年始休業にも休食糧購入通帳を切換えて交付致しましたが、これから消費者として左記事項は必ず知つていただき

改定配給基準量(1人1日當り)

満年令別	配給基準量	以前の數年區分
〇才	二才未満	一才
一才	二才	二才
二才	三才	三才
三才	四才	四才
四才	五才	五才
五才	六才	六才
六才	七才	七才
七才	八才	八才
八才	九才	九才
九才	一〇才	一〇才
一〇才	一〇才	一〇才
一〇才以上	一〇才以上	一〇才以上

出をしなければならぬ場合に於ては届出の日から三十日分の範圍内に於て不足配給量の補填をするものとす

青年 婦人 欄  
迅速親切確實は役場の信條である、町長以下職員一同之に従つて事務處理に當つて、然し事實仲々理想通り行かず町民よりきついお叱りを受けることもある、事情を知らずとなり込んで來る人や投書もある、無記名の投書には御返事の上うが、ほめられる事はあまりないが、この間三重縣上野市の林という市會議員から尋人をお願いした所、役場の厚生課は根氣よく調べ上げて連絡して下さつた、職員は御親切御努力に感謝感激している、この心づかいを常に忘れぬ様にして下さいと二回のお禮状に接したことはうれしき事だ

町議會 二月二十二日開會  
本年第一回町議會は町郷土館日本間で午前十時から開かれたが、議案は次の通りである

- 第六號 小學校災害復舊費起債變更の件
- 第七號 災害復舊土木事業費起債變更の件
- 第八號 戦災都市復興事業費起債申請の件
- 第九號 議會の議決すべき事項を定める條例中一部改正の件
- 第十號 加治木町職員臨時年末手当支給條例制定の件
- 第十一號 加治木町報酬及費用弁償條例中一部改正の件
- 第十二號 加治木町職員條例中一部改正の件
- 第十三號 加治木町職員退職給與金條例制定の件
- 第十四號 加治木町職員超過勤務手当休日給及手当支給條例制定の件
- 第十五號 鹿兒島縣加治木高等學校併設高等學校建築の件
- 第十六號 第九回昭和二十四年度加治木町歳入歳出追加予算の件
- 第十七號 柘城小學校戦災復舊費起債變更の件

第二號發刊予告  
町民の皆様「町政だより」を愛読します。町政をはつきり知りませう。第二號は、町政特輯號として三月二十日に發行致します。

築くため

町民の皆さん、一言税の御話を致しまして、御協力をお願いいたしま

世の中がまだ開けない頃の人々は一身一家の暮

甘諸は百%突破したが

米はあとひといきだ

昭和三十四年度米穀穀類 町村名 供出率

Table with 2 columns: 町村名 (Municipality Name) and 供出率 (Supply Rate). Lists various municipalities and their respective supply rates for rice and other grains.

母子寮とは

岩原に出来上つた 寮母堂免久子さんは語る

児童福祉法が施行され、児童の身心の健全な育成を国家公共団体

私共の町の財政

昭和三十四年度加治木町の予算は二月現在

Table showing budget details for the town, including categories like 歳入 (Revenue) and 歳出 (Expenditure) with specific amounts.

貴方のごうちは税金を納めましたか?

二十四年度の決算期も先づ納税からです、町民の皆さん、何卒御協力下さい

Table listing various taxes and their rates, such as 地租 (Land Tax) at 8.8%, 家屋税 (House Tax) at 8.8%, etc.

加治木中學校で校歌を募集

加治木中學校では、廣く一般から校歌を募集することになった

作品は多少の修正を加えることもある

締切期日 三月十日

募集先は加中

発表場所 春の近日常

発表される

二月二十一日から二十六日まで三日間町内を巡回する場所、時間等は未定

婦人學級は十二月迄農繁休講中であつたが、一月から各學級とも一斉に開講した

二月の婦人學級 柘城校區婦人學級

四月 性教育について 錦江校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級

八月 性教育について 中野校區婦人學級



# 社教育室

昔船の船が海岸に打上げられて、これが發芽して大桶となつたという傳説にちなんで、柁木、柁城(かぢき)と稱えられたときさきすが、皆さん

と共に紙上社會教室で勉強しよう  
先づ本誌では「加治木歴史年表」を見て戴き、今後は教育文化、交通、産業、その他種々の事についてお互い紙上で歴史を學びましょう

## 加治木歴史年表

西暦紀元 年 號 摘 要

西暦紀元	年	號	摘	要
不明	不明	不明	赤坂氏が加治木を統治したこともある。加治木町木田に赤坂の字があるが、是れは赤坂氏居城の跡である。治績等不明。	
九四七	天曆	九四七	大藏氏は、後漢の熹帝の子孫、阿智王が歸化して後、大藏を氏とした。その子孫である。肥喜山(日本山)に居城を構え代々加治木を治めた。	
一〇〇六	寛弘	三	大藏大夫良長が死んで嗣子がなかつたため、たまたま加治木に配流された關白藤原頼忠の三男經平が良長の娘に配偶して生れた経頼が加治木の祖先である。	
一九二	文治	三	島津忠久公が薩、隅、日三州の守護兼地頭の職に任ぜられた。	
一三三九	曆應	二	足利尊氏が安國寺を建てた。	
四九五	明應	四	加治木家二十一代、大和守久平が忠昌公に攻められて降伏し加治木氏は茲に亡んだ。(治世四百九十年間)	
五二七	大永	七	伊地知周防守重貞が加治木の地頭となつた。	
五三五	天文	四	伊地知氏は島津家に反對して亡された。(治世三十四年間)	
五八七	天正	一五	肝付越前守兼入道以安が加治木を治めた。	
五九二	文祿	一四	豊臣秀吉は薩摩征伐で島津義久公と和し、義久公は第義弘公に封地を譲り同年六月義弘公大隈に封ぜられた。	
五九九	慶長	四	加治木は豊臣秀吉の直領となり、石田三成が代官に任ぜられて肝付氏は喜入に移された。此の時、大藏氏以来の名族も多く隨從した。	
六〇六	慶長	一一	義弘公は朝鮮征伐の手柄によつて、加治木を拜領した。	
六一一	慶長	一六	義弘公、家久公が關平橋を架設した。	
六一五	慶長	二二	義弘公帖佐から加治木に城を移した。	
六八四	天明	四	七月二十一日義弘公が薨去し、八月十六日遺骸を鹿兒島に送り福昌寺に埋葬した。	
七八四	天明	四	白寛窓寺で大脇刑部左衛門以下六名が殉死した。	
八四四	弘化	四	九月文之丞が安國寺で逝去した。	
八四四	弘化	四	加治木家初代の忠助公の時に、池田助右衛門の苦心と努力によつて、頼賢の開鑿が竣功した。	
八四四	弘化	四	錦水公が統英館を創設した。(鹿兒島造士館創設後十二年)	
八四四	弘化	四	久徳公の代に、桑幡忠等の努力に依つて黒川新田が竣功した。	
八四四	弘化	四	七月六日、英艦が鹿兒島に來襲し、加治木からも出陣して、沿岸の防禦をした。	
八四四	弘化	四	藩命によつて廢佛が行われ、長年寺、本誓寺、能仁寺の三大寺を除いて、加治木内の各寺院が壊された更に明治二年には、三大寺も又壊された。	

一、八六八 明治 元  
戊辰の役に加治木から小銃隊、砲隊百五十餘名が出陣して、戦死者八名を出した。

一、八六九 明治 二  
小銃隊は會津で、砲隊は越後及び函館で奮戦して各々偉勳をたて、凱旋した。

一、八七〇 明治 三  
廢佛前に本誓寺に安置してあつた義弘公の位碑を迎え、新しく公を祭るために、精牙神社を舊城内に建てた。

一、八七七 明治 一〇  
同年諸藩の籍を奉還して、加治木の領主久賀公は八月鹿兒島に移住した。(加治木島津家初代忠明公から治世二六二年)

一、八八五 明治 一八  
給良外二郡の郡治所が加治木に置かれた。

一、八八四 明治 一七  
同八年區役所と改め、同十二年郡役所と改められた。

一、九〇一 明治 三三  
二月、十年の役が起り、加治木から薩軍に加わるものが凡そ八百名で、戦死者が百六十余名であつた。

一、九〇四 明治 三六  
同年に假縣廳を加治木に移し、十二年に及んだ。

一、九〇七 明治 三九  
向江新田が郷友會によつて竣功した。

一、九一四 大正 三  
七月、日清役に加治木から百三十余名従軍し、戦死者が七名であつた。(初め鹿兒島一國分)

一、九二九 昭和 四  
鐵道が開通した。

一、九三〇 昭和 五  
二月、日露戦争に加治木から三百八十余名従軍し戦死者三十八名であつた。

一、九三三 昭和 八  
基本財産増殖のために西別府にある官山約百町歩を拂下げ年々植林を實施した。

一、九三九 昭和 一四  
一月十二日、櫻島爆發で灰が降り相當被害を受けた。其の年高潮のために兩新田の堤防が破壊した。

一、九四二 昭和 一七  
犬養英輔氏の寄附によつて、加治木圖書館を創立した。

一、九四三 昭和 一八  
三月、原田耕夫氏の寄附によつて加治木郷土館を創設した。

一、九四四 昭和 一九  
二月、同氏の寄附によつて、加治木高等女學校移築した。

一、九四五 昭和 二〇  
八月十一日、町が戦災によつて殆んど焦土となり諸官衛、縣立學校、青年學校、柁城校、町役場、町俱樂部、其の他の公共物は大部分焼失した。

一、九四六 昭和 二一  
十月、日高彦町町長退任後、曾木豊二氏が町長として就任した。

一、九四七 昭和 二二  
復興のため、都市計劃をたてた。

一、九四八 昭和 二三  
三月、曾木豊二町長退任。

一、九四九 昭和 二四  
四月、初代公選町長として、伊藤賢二氏當選。

一、九五〇 昭和 二五  
五月、伊藤町長急逝により、曾木隆輝氏が當選就任した。

一、九五二 昭和 二七  
五月一日、小山田、西別府、日本山に役場支所が設置された。

一、九五三 昭和 二八  
六月二日、天皇九州御巡幸の際加治木に立寄りられた。

### 妊婦の検診について

妊婦の保健指導のため、検診を行うのであるが、妊婦に對する保健指導の重点は妊婦の心身の健康に在ることである。

一、妊婦の營養指導  
二、妊婦の毒症の早期発見と治療  
三、妊婦の毒症の早期発見と治療  
四、胎位異常に對する適切な指導

妊婦の保健指導は母子衛生の主要眼目であるので、今後町においては毎月検診を行うので、妊婦はその重要性をよく理解し、検診に際しては進んで之を受けなければならぬ。

●衛生「だより」  
二月中行事實施予定は次  
野大掃蕩實施  
正犬病予防注

### 射實施(七四頭)

十日 乳兒検診實施  
(二二六名)  
十一日 風驅除實施  
(柁城校五五三名)  
十三日 妊婦検診實施  
(三九名)  
十五日、十六日 野犬掃蕩予定  
十七日 風驅除予定  
(柁城校二回日)  
二十五日 本週開行

右の外一部區域の検病的戸口調査を行う

### 先づ加治木檢察審査會事

候補者がまきまきと  
務局長は、毎年十二月二十日までに、檢察審査員候補者の數を、檢察審査員會に通知し、これを一月十五日までに、檢察審査會事務局に送り、これを候補者の選定に供する。候補者の選定は、この選定委員會の議決による。候補者の選定は、この選定委員會の議決による。候補者の選定は、この選定委員會の議決による。

### 檢察審査會とは

何をすることが出来るのか  
又どうしてつくられるのか

檢察審査會とは、四律は、昭和二十三年六月十二日に公布され、同日實施されたのであります。我が國にこの制度が取り上げられる様になつたのは、何故でありましたか? これには色々理由があり、それは、我が國では、事件に對して起訴するかしないかは、檢察官が適當に決定する事が出来るので、その反對に、檢察官が自分の思うままにすることが出来るという欠点があり、それをこの制度で補正しようとする方法で正しく直さなければなりません。

### 日記

昨年二月開校された加治木夜間高校に、向學心にもゆる熱心な青年が、それは小山田東元から通學している榎園和夫君(二〇才)で、晝は家業に勤み、夜學舎で日課を終り、一日休むことなく學んで、模範青年として附近の噂も高いが、學校でも熱心な青年だと評判されている。

### 編集室より

「町政だより」の御言葉! 町政だより」の御言葉! 町政だより」の御言葉!

紙面の都合でせつかく寄せて下さつた御玉稿の第一号は第二號に載せることにしました、その方には紙上からお謝び致します。

第二號から「各官廳だより」の欄も設けられ、御利用に供したいと考えています。

何卒御活用下さい。

終りに本紙發刊に當つて寄せて下さつた町議會並關係各位の絶大な御協力に、對し厚く御禮申し上げます。(上原記)

### 加治木ミスを募る

九州ステートフェア開催を機に、ミス鹿兒島を募る事になつたが、これに伴い、ミス加治木を只今募集中です。

選抜については、各大字、部落、職場、団体等より適宜の方法を以つて御推薦下さい。

多数の応募を期待します。

◎締切期日 三月五日  
詳細は役場に御照會下さい。